新しい大館市母子保健計画

未来を担う子どもたちへ

すべての子どもたちの健やかな成長を願う母子保健の役割は重要です。生涯を通じた健康の出発点となるこの母子保健は、次世代を安心して生み、ゆとりを持って育てるための基盤。市では、14年度から18年度までを対象とした「大館市母子保健計画」を策定しました。

8年度）

に育てるために

1 こどもを安心して生むことができる環境づくり

求められているのは…（基本課題）

大館市の健康問題と目標（数値は12年度のもの）

- 妊娠後期の貧血の割合　33・9%→減少へ
- 妊娠中の喫煙率　11・7%→減少へ
- 両親教室の参加率　40・7%→減少へ
- 人工妊娠中絶率　16・2%→減少へ　県の調査

ここに力を入れます（重点課題）

- 母子保健・医療サービスの充実
- 妊娠中の悩みや不安を解消するための体制の充実
- 妊娠中の雇用環境の整備

そこで…こんなことに取り組みます

- 妊婦の健康診査の内容、健康教育・相談の充実を図ります。
- 貧血や妊娠中毒症などのみられる妊婦さんへの訪問指導を強化します。
- 歯科医院での歯科健康診査を推進します。

2 こどもを安心して健やかに育てることができる環境づくり

大館市の健康問題と目標（数値は12年度のもの）

- 子育てがとても楽しいと感じる母親の割合　49・1%→増加へ
- 父親の育児協力がとても協力的な割合　38・4%→増加へ
- 1カ月児の母乳ほ育の割合　調査予定→増加へ
- 子育てと仕事の両立が難しいと感じている母親の割合　42・7%→減少へ

ここに力を入れます（重点課題）

- 育児に対する悩みや不安を解消するための体制の充実
- 子育て環境の整備

そこで…こんなことに取り組みます

- 育児不安や悩みに対して相談窓口の充実を図ります。
- 乳幼児健康診査の充実を図ります。
- 母性愛・父性愛を育むための教育・支援に努めます。
- 児童虐待の早期発見、防止への対応に努めます。